

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/01/24

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.98	0.10
JPY/THB	0.2178	0.0013
USD/JPY	156.05	-0.48
EUR/THB	35.41	0.13
EUR/USD	1.0415	0.0006
USD/CNH	7.288	0.006
SGD/THB	25.08	0.08
AUD/THB	21.36	0.10
USD/INR	86.47	0.13
USD Index	108.05	-0.12

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.120	-0.032
10Y (THB)	2.313	-0.035
5Y (USD)	4.451	0.016
10Y (USD)	4.644	0.033

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,765.0	-5.9
WTI (Oil)	74.62	-0.82
Copper	9,232.0	8.5

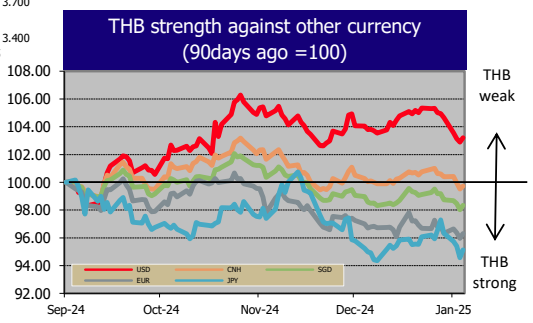
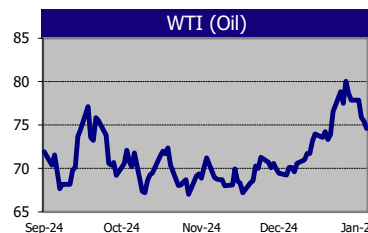
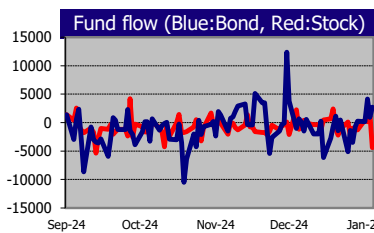
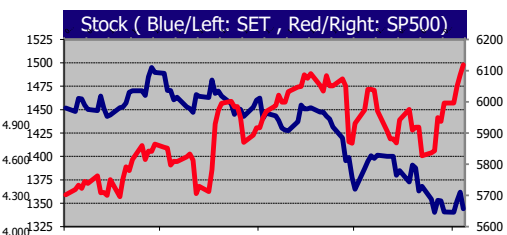
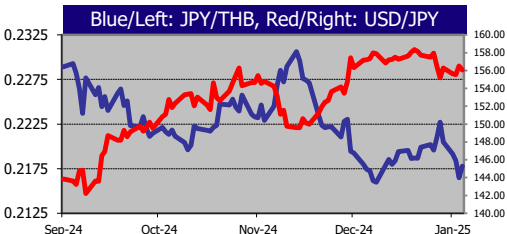
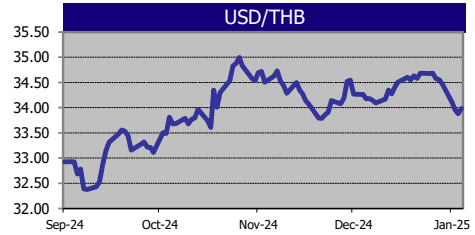
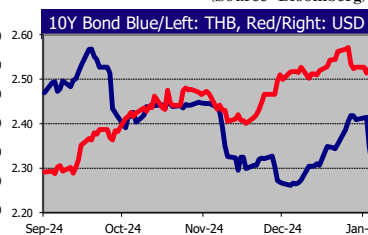
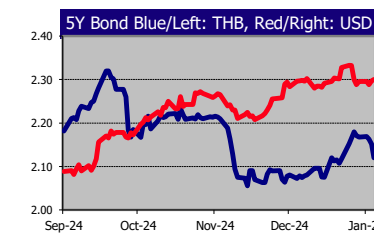
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,344.17	-17.60
NIKKEI (JP)	39,958.87	312.62
DOW (US)	44,565.07	408.34
S&P500 (US)	6,118.71	32.34
SHCOMP (CN)	3,230.16	16.54
DAX(GER)	21,411.53	157.26

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(4,388)	-6092.7
Bond net flow	2,712	1804.2

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは上昇。33パーツ台後半でスタート。トランプ新政権による中国への追加関税発動が警戒される中で、韓国24年第4半期GDPが予想より減速したこともアジア通貨の重しとなり、ドル買いが先行し、34パーツちょうど付近まで上昇。しかしNY時間に米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想より増加したことや、トランプ米大統領がFRBに利下げを求める発言を行ったこと嫌気され、ドル売り優勢に転じ、34パーツを割り込む展開となった。売り一巡後は底堅く推移し、33.98レベルでクローズ。

●ドル円その他

昨日のドル円は下落。156円台半ば付近でスタート。翌日(24日)までの2日間の日程で開催される日銀金融政策決定会合にて、利上げ決定の可能性が濃厚との思惑が強まっている中で、一時156円台前半まで下落する場面があったが、総じて156円台半ば付近でのみ合い推移が継続。NY時間に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に悪化したことや、トランプ米大統領がFRBに利下げ要請の姿勢を示したことを受け、155円台後半まで下落。一服後は上値重く推移し、156.05レベルでクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

本日は昨日から開催されている日銀金融政策決定会合の結果に注目。利上げが所与の今となっては、市場の関心は次の利上げのタイミングやペースに関する手掛かりが得られるかという点になる。これまでの会合では、植田総裁の会見によって市場の期待が大きく振れるケースが散見されており、日銀のコミュニケーションが丁寧に行われるかにも改めて注目したい。会合後に発表される展望レポートでは、物価見通しの上昇修正が見込まれているが、修正度合いによっては相場を動かす材料となりうるかもしれない。そして、ここを通過すると市場の焦点は来週1/28、29に開催される米FOMCに移る。米国については4会合振りの利下げ見送りが確実視されており、声明文も概ね前回までの内容を踏襲する可能性が高いと見られているが、トランプ新政権による関税・移民政策が金融政策に与える影響などに関してパウエル議長から言及があるかなどが注目材料となるだろう。その後は30日に欧ECB政策理事会が開催され、ここでは市場は0.25%の利下げを完全に織り込んでいる。欧州については域内経済の失速が鮮明となっており、現状年内4回の利下げが織り込まれている市場の予想よりも下振れるリスクに留意。奇しくも今日から月末にかけて日米欧でそれぞれ異なる金融政策が決定される見通しとなっており、相乗効果が相場のボラが高まる展開には注意しておきたい。(吉田)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.